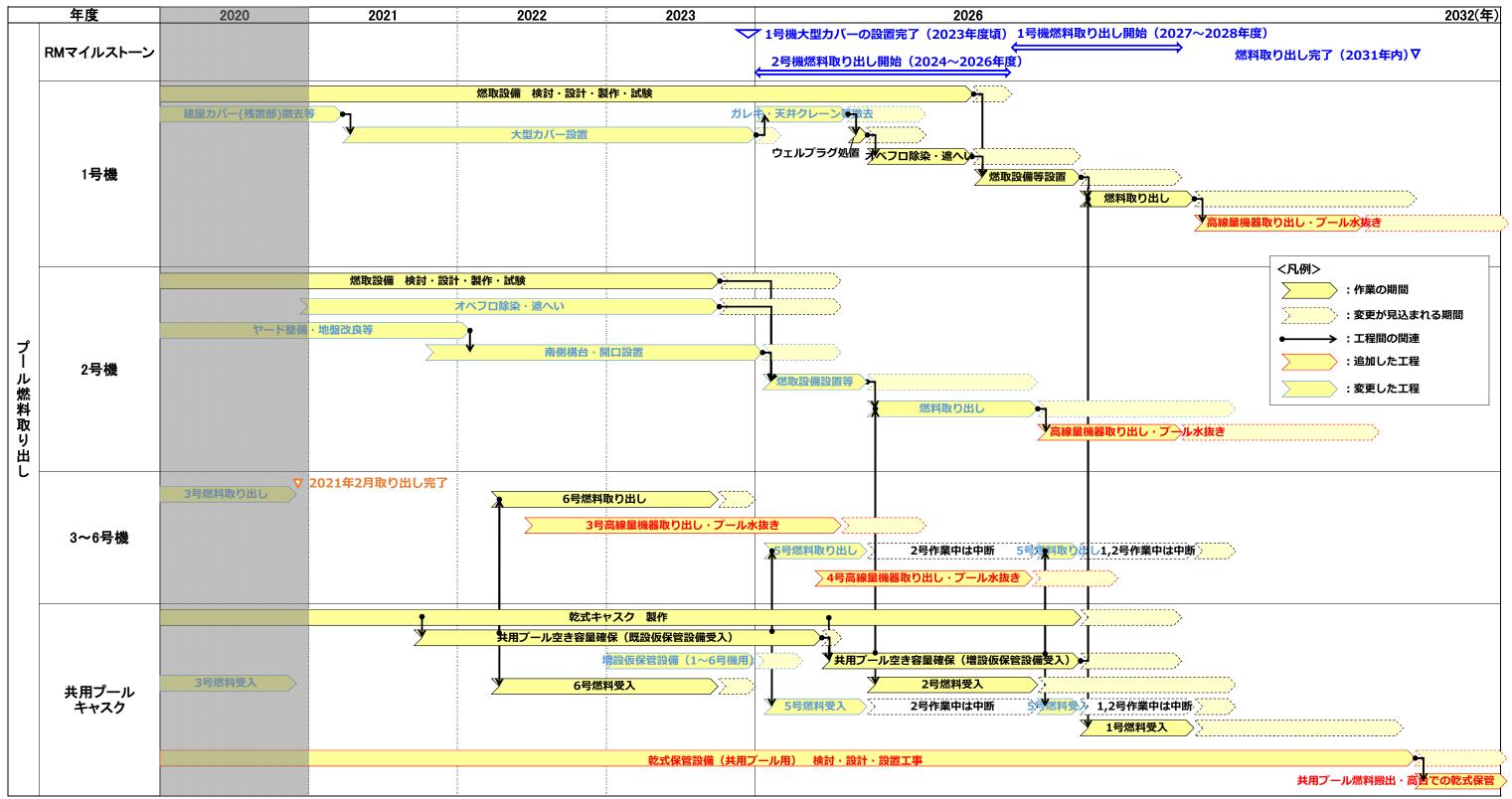
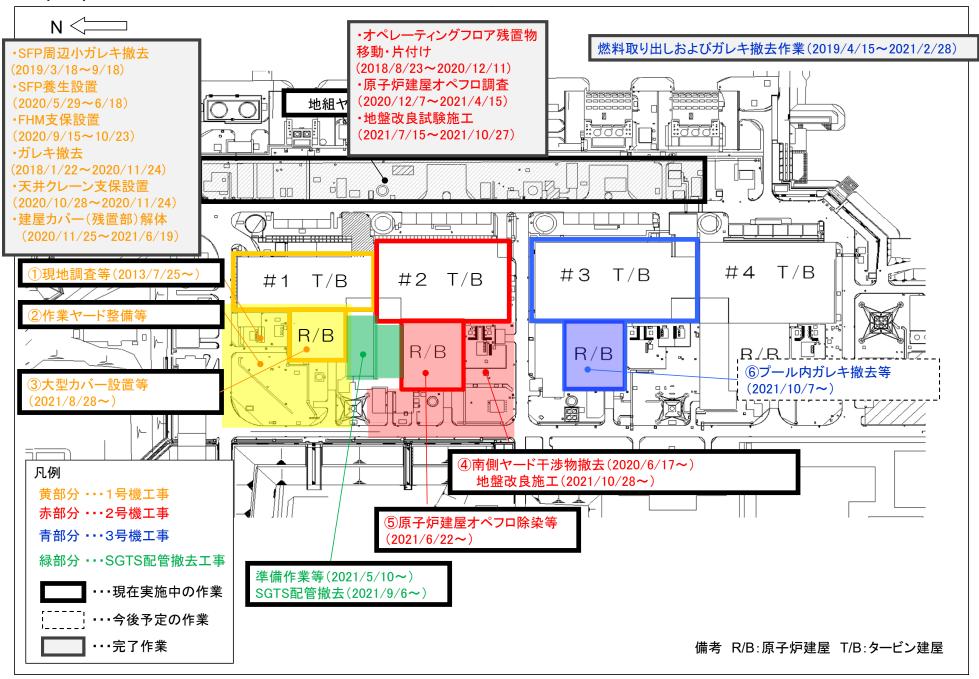


#### 廃炉中長期実行プラン2021



注: 今後の検討に応じて、記載内容には変更があり得る

#### 1, 2, 3号機 原子炉建屋上部瓦礫撤去工事 燃料取り出し用カバー工事 他 作業エリア配置図



## 1号機燃料取り出しに向けた工事の進捗について



2021年12月23日

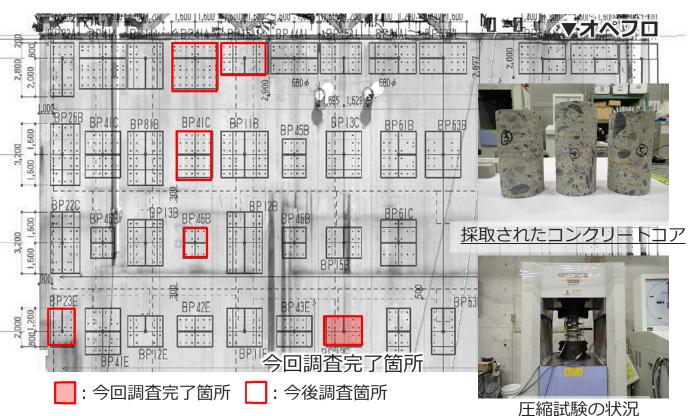
東京電力ホールディングス株式会社

### 大型カバー設置工事の進捗状況

- ■大型カバーはR/B外壁にアンカーにより支持させることから,R/B外壁の状態を確認するための外壁調査を実施中であり,10月20日に着手した西面下段代表箇所の調査を12月6日に完了した。(詳細は後述)
- ■今後,継続して各面各段代表箇所の外壁調査を進めていく。



<u>現場状況(北西より)</u> (撮影:2021年12月4日)



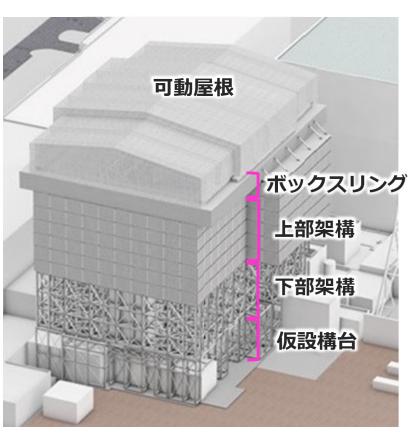
原子炉建屋西面 今回調査箇所

(撮影:2021年8~9月)

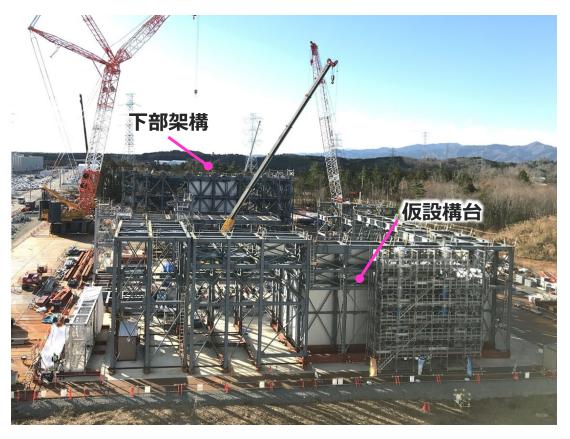
### 大型カバー設置工事の進捗状況(鉄骨等の地組)

- ■大型カバー設置へ向けた鉄骨等の地組作業等を,構外ヤードで実施中である。
- ■現在,仮設構台の地組が完了し,下部架構の地組が約40%完了している。





大型カバー全体の概要図



構外ヤード全景(撮影:2021月年12月13日)

### 原子炉建屋外壁調査について

#### ■調査目的

アンカー設置位置の外壁状態を確認し、①アンカー位置に有意なひび割れが無いこと、②コンクリート強度が建設時の設計基準強度(22.1N/mm²)以上あることを確認する。

#### ■調査対象箇所

外壁調査は、R/B外壁部が高線量であることを踏まえ代表箇所による調査とした。 代表箇所は、塗膜面に損傷が認められる箇所等から各面各段1~2箇所を選定し、計21 箇所とした。調査結果によっては、代表箇所周辺の追加調査を行う。 なお、代表箇所は、事前に高性能力メラによる調査を行い、塗膜面に割れや剥離が比較 的多い箇所を選定した。

#### ■調査内容及び方法

- ① ひび割れ調査 外壁表面の塗膜を剥離した後,コンクリート表面のひび割れを確認する。 有意なひび割れが確認された場合は,アンカー設置位置の見直しを行う。
- ② コンクリート強度調査 R/B外壁からコンクリートコアを採取し、強度確認を行う。 コンクリート強度が設計基準強度未満である場合は、再評価を行い計画に反映する。

### 原子炉建屋外壁調査について

- ■R/B西面下段代表箇所の調査結果を以下に示す。(10/20~12/6に実施) ひび割れ・コンクリート強度ともに設計で想定した範囲であり、計画通りアンカー設置 が可能であることを確認した。
  - ▶ ひび割れ調査結果 ひび割れは2箇所認められたが、アンカー設置に支障となる有意なひび割れは認められなかった。(確認されたひび割れは、微細かつアンカー設置位置から離れていた)
  - ▶ コンクリート強度調査結果 コンクリートコアの強度結果及びリバウンドハンマーの強度推定結果はいずれも設計基準強度22.1N/mm2を上回った。

コンクリートコア採取中の被ばく低減を鑑み,今後はリバウンドハンマーによる強

度調査により代替する。

No.	コンクリート	トコア強度	リハ゛ウント゛ハンマー推定強度※				
1	35.4N/mm <sup>2</sup>	<del></del> . / –	40.9N/mm <sup>2</sup>				
2	27.4N/mm <sup>2</sup>	平均 31.7N/mm <sup>2</sup>	38.3N/mm <sup>2</sup>	平均   38.8N/mm²			
3	32.5N/mm <sup>2</sup>		37.3N/mm <sup>2</sup>	301014/111111			

※コンクリートコア採取箇所近傍でリバウンドハンマーによる強度確認を実施

コンクリート面に衝撃を与え,返って きた衝撃の程度によりコンクリートの 強度を推定する方法

リバウンドハンマーの概要

### スケジュール

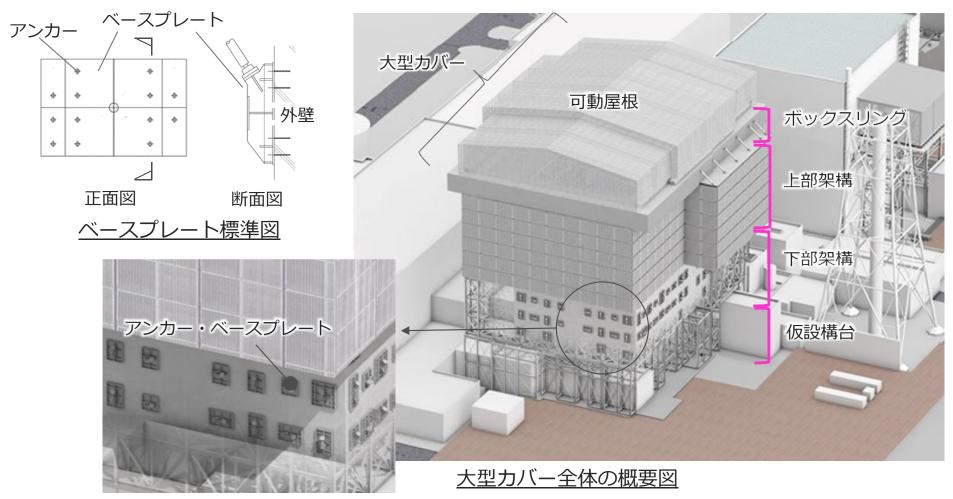
- 現在,構外では鉄骨地組等を実施中であり,構内では外壁調査を実施中である。
- 今後, 構内では各面各段の外壁調査を進めていく。

		2021 年度								2022 年度	2023 年度	2024 年度			
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
中長期RM マイルストーン														2023 <sup>4</sup> 大型カバー	
			3	実施計	画変更	申請	(大型	カバー	)						
実施計画					3	実施計	画変更	申請	(大型:	カバー	換気ii 		)		
													本体鉄骨砂	<b>建</b> 方等	000
							F	R/B外	壁調査	,アン	/カー	设置,	ベースプレー	ト設置 IIII	
大型カバー設置					1	反設構	台等設	置							
				作業	ヤート	整備,	構外	ヤード	地組,	運搬	等				
大型カバー換気設備他							換気	設備名	ブクトイ	仮組み	,注办	k用配'	」 管仮組み【構タ	朴作業】	
設置														   換気設備他認 	    }置【構内作業 
大型カバー換気設備他 設置							換気 	設備名	アクト	<u> </u>	,注办	下用配:			

※周辺工事との調整や現場状況等を踏まえて,工程は変更となる可能性がある

### (参考) 大型カバーの概要

- ■1号機の燃料取り出しに向け,ガレキ撤去時のダスト飛散抑制や作業環境の構築,雨水流入抑制を目的に原子炉建屋を覆う大型カバーを設置し,燃料取り出しを実施する。
- ■大型カバーは、下部架構、上部架構、ボックスリング、可動屋根で構成される鉄骨造の構造物であり、下部架構の位置で原子炉建屋にアンカー及びベースプレートを介して支持する構造である。



# 6号機に貯蔵中の4号機新燃料の洗浄について

2021年12月23日



東京電力ホールディングス株式会社

### 1. 概要



• 6号機の使用済み燃料プール (SFP)に貯蔵している4号機の 新燃料 (180体) について、2022年1月から水流を用いた 洗浄作業を実施する。本作業により、極力瓦礫の混入量を 低減させることにより表面線量率を下げ、今後の燃料取り 扱い作業時の被ばく低減を図ることを目的とする。

福島第一の新燃料保管体数一覧(R3.12現在)

号機 (燃料貯蔵施設)	SFP (体)	新燃料貯蔵庫 (体)	備考
1号機	100	0	
2号機	28	0	
3号機	0	0	・新燃料取出し完了
4号機	0	0	が利然が中以口した」
5号機	168	0	
6号機	198	230	・4号の新燃料をSFPに受入済 (198体中の <b>180</b> 体)
共用プール	76	_	・3号:52体、4号:24体*
合計	570	230	

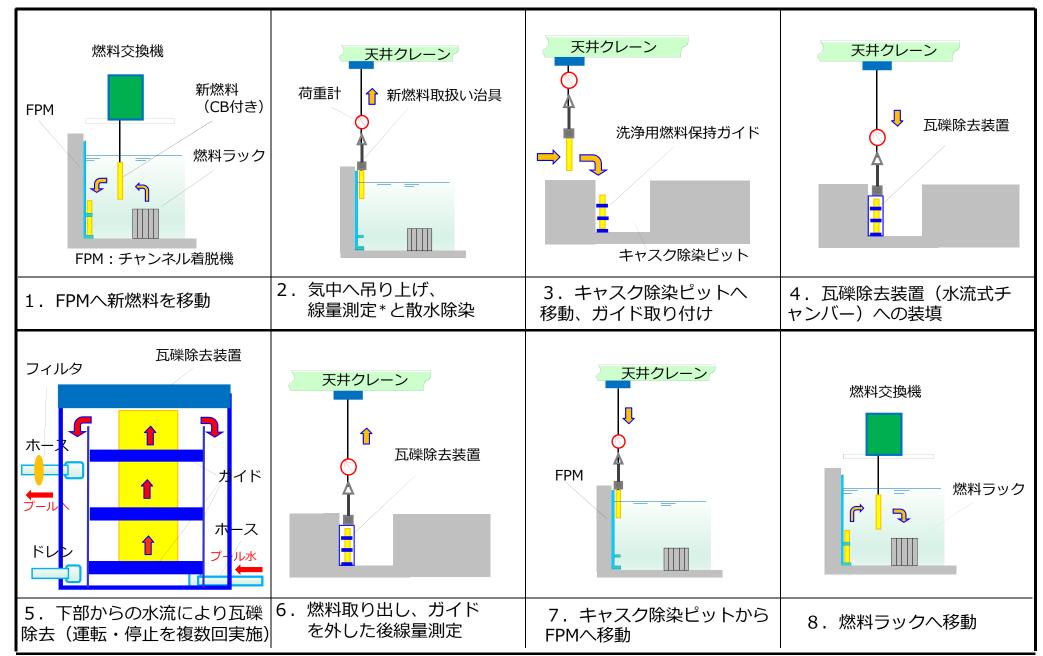
\*:共用プールに貯蔵中の4号機新燃料(24体)の洗浄作業は、共用プールにおける燃料搬出・搬入作業を妨げないことを勘案して、今後作業時期を決定する予定。



瓦礫除去装置本体

## 2. 洗浄作業の概要





\*:線量が低い場合は、洗浄を実施しない場合がある

## 3. 除去性能(モックアップ時)



- 除去効率は8割程度の試験結果 (水流の流量40m³/h,流速約1m/s)
- ガレキを8割除去することにより、過去の新燃料の表面線量率測定結果※より、 表面線量率は1mSv/h未満となる見通し



試験前燃料集合体上部 (ダミー燃料)

※共用プールにおける4号新燃料の表面線量測定結果0.8~5.5mSv/h (2012年7月20日,気中測定)0.15~1.70mSv/h (2021年3月30,31日,水中測定)



試験後燃料集合体上部 (ダミー燃料)

# 4. スケジュール (予定)



項目	2021年12月	2022年1月	2月	3月	4月
(1)準備作業 (現地モック アップ含む)					
(2)洗浄作業 (180体)					
(3)片付作業					•••









下部ガイド

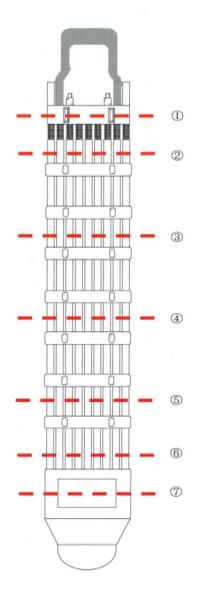
中間ガイド

上部ガイド

## (参考2) 4号新燃料表面線量測定結果(2012.7.20)



● 2012年7月20日に共用プールで4号機から試験取出しした 新燃料2体の表面線量を測定(気中測定)

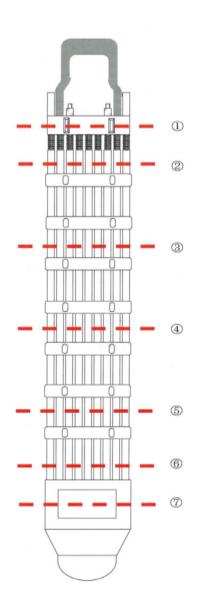


測定位置	表面線量(mSv/h)
1	2.3
2	3.5
3	<u>0.8</u>
4	1.0~1.1
5	1.1~1.5
6	4.5~ <u><b>5.5</b></u>
7	2.2~2.5

## (参考3) 4号新燃料表面線量測定結果(2021.3.30,31)



● 2021年3月30,31日に共用プールで貯蔵中の4号新燃料\*5体の表面線量を測定(水中測定)



\*:6号機に貯蔵中の4号新燃料は、4号機からの輸送前に輸送容器内水を置換する瓦礫低減策を実施済み。よって、瓦礫含有量は、共用プール貯蔵>6号貯蔵

測定位置	表面線量(mSv/h)
上部タイプレート ①付近	1.00~ <u><b>1.70</b></u>
上部スパン ②付近	0.72~1.35
燃料中間部 (第4スペーサー位置) ④付近	<u><b>0.15</b></u> ∼0.20
下部タイプレート ⑥~⑦	0.46~0.86

### 使用済燃料等の保管状況

		保管体	数(体)			(参考)		
保管場所	使用済燃	料プール	新燃料 貯蔵庫		取出し率	(多号) 2011/3/11 時点	備考	
	新燃料 使用済燃料		新燃料 合計			立		
1号機	100	292	0	392	0.0%	392		
2号機	28	587	0	615	0.0%	615		
3号機	0	0	0	0	100.0%	566		
4号機	0	0	0	0	100.0%	1,535		
5 <del>号</del> 機	168	1,374	0	1,542	0.0%	1,542	・2011/3/11時点の体数は炉内含む	
6号機	198	1,456	230	1,884	0.0%	1,704	<ul><li>・2011/3/11時点の体数は炉内含む</li><li>・使用済燃料プール保管新燃料の</li></ul>	
1~6号機	494	3,709	230	4,433	30.2%	6,354		

保管場所		保管体数(体)		保管率	(参考)	備考		
	新燃料	使用済燃料	合計	休日午	保管容量	加力		
乾式キャスク 仮保管設備	0	2,033	2,033	51.3%	3,965	キャスク基数37 (容量:65基)		
共用プール	76	6,595	6,671	99.1%		ラック取替工事実施により当初保管 容量6,840体から変更		



## 1号機飛散防止剤散布実績及び連続ダストモニタ計測値



2021/12/23

東京電力ホールディングス株式会社

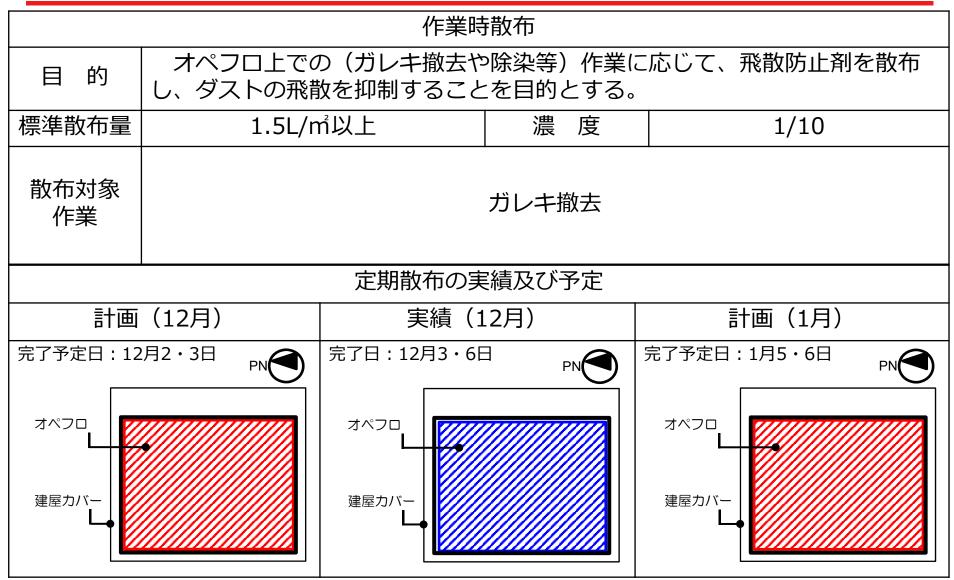
### 1.定期散布(1号機)



	定期散布								
目	的 オペレーティングフロア(以下、オペフロ)上へ飛散防止剤を定期的に散 布し、ダストの飛散抑制効果を保持させることを目的とする。								
頻	度	1回/月							
標準散	布量	1.5L/㎡以上							
濃	度	1/10							
散布軍	色田	PN							
散布面	面積	1,234m <sup>2</sup>							

#### 2.作業時散布・定期散布の実績及び予定(1号機)





【凡例】 222: 計画散布範囲 222: 実績散布範囲

### 3.作業時散布の実績及び予定(1号機)



									当該週の散布範囲
	月	21 (日)	22 (月)	23(火)	24 (水)	25 (木)	26(金)	27 (土)	
	散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-	
	散布面積合計(m2)	_	_	_	-	_	_	_	
	平均散布量(L/m2·回) —		_	_	-	-	_	_	
	連続ダストモニタの計測	1.46E-04 (最大)	1.43E-04 (最大)	1.40E-04 (最大)	1.27E-04 (最大)	1.24E-04 (最大)	1.40E-04 (最大)	1.59E-04 (最大)	
11	値(Bq/cm3) <sup>※1</sup>	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)	
月	月	28 (日)	29(月)	30(火)	1 (水)	2 (木)	3(金)	4 (土)	PN 🕣
	散布対象作業	_	_	_	_	_	_	-	
	散布面積合計(m2)	-	-	-	-	-	(定期散布実施)	_	
	平均散布量(L/m2・回)	_	_	_	_	_	(定期散布実施)	_	
	連続ダストモニタの計測	1.54E-04 (最大)	1.56E-04 (最大)	1.48E-04 (最大)	1.62E-04 (最大)	1.75E-04 (最大)	1.59E-04 (最大)	1.48E-04 (最大)	3⊟
	值(Bq/cm3) <sup>※1</sup>	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)	
	月	5 (日)	6 (月)	7 (火)	8 (水)	9 (木)	10 (金)	11 (土)	PN
	散布対象作業	_	_	_	_	_	_	_	
	散布面積合計(m2)	_	(定期散布実施)	_	_	_	_	_	
	平均散布量(L/m2・回)	均散布量(L/m2・回) ー		-	-	-	-	_	
	連続ダストモニタの計測	1.54E-04 (最大)	1.59E-04 (最大)	1.51E-04 (最大)	1.40E-04 (最大)	1.21E-04 (最大)	1.21E-04 (最大)	6.65E-05 (最大)	6日
	值 (Bq/cm3) **1	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)	8.07E-07 (最小)	ND (最小)	ND (最小)	
	月	12 (日)	13 (月)	14(火)	15 (水)	16 (木)	17(金)	18 (土)	
	散布対象作業	_	_	_	_	_	_	_	
	散布面積合計(m2)	_	_	_	_	_	_	_	
	平均散布量(L/m2・回)	-	-	-	-	-	-	_	
	連続ダストモニタの計測		6.65E-05 (最大)	1.26E-04 (最大)	9.64E-05 (最大)	8.28E-05 (最大)	7.19E-05 (最大)	6.65E-05 (最大)	
12	值 (Bq/cm3) **1	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)	ND (最小)	
月	月	19 (日)	20(月)	21(火)	22 (水)	23 (木)	24(金)	25 (土)	
	散布対象作業	_	_						
	散布面積合計(m2)	_	_						
	平均散布量(L/m2・回)	_	_						
	連続ダストモニタの計測	1.48E-04 (最大)	1.02E-04 (最大)	(最大)	(最大)	(最大)	(最大)	(最大)	
	值 (Bq/cm3) **1	ND (最小)	1.12E-07 (最小)	(最小)	(最小)	(最小)	(最小)	(最小)	
	月	26 (日)	27(月)	28(火)	29 (水)	30 (木)	31 (金)	1 (土)	
	散布対象作業								
	散布面積合計(m2)								
	平均散布量(L/m2・回)								
	連続ダストモニタの計測	(最大)	(最大)	(最大)	(最大)	(最大)	(最大)	(最大)	
	值(Bq/cm3) <sup>※1</sup>	(最小)	(最小)	(最小)	(最小)	(最小)	(最小)	(最小)	